

2019年5月27日

－第27回 文溪堂加藤丈青カップ 大会要項－

主催 豊川サッカー協会
主管 豊川サッカー協会 4種委員会
協賛 文溪堂加藤丈清
目的 子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その場として本大会を開催する。
日時 2019年6月9日（日）、6月15日（土）、6月16日（日）
場所 豊川市赤塚山公園市民のスクエア

参加資格 豊川サッカー協会4種加盟チームであること。
大会形式 トーナメント方式
競技規則 日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
試合球 対戦チーム持参による、少年用4号球を使用する。
競技者数 1チーム8人の競技者によって行われる。ただし登録数の上限は設けない。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。ただし、試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま試合を続行する。
交代手続 ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

注1：交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

負傷者の対応 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

ベンチ ベンチに入ることができる人数は、交代要員と引率指導者4名以内とする。
その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

審判員 1人の主審と補助審判が指名される。

審判割り振りは大会トーナメント表を参照のこと。(サイト掲載)

フカカエリア 設置しない

服装 対戦チームは、お互いに、また主審と区別できる色の服装を着用しなければならない。またトーナメント表の左側のチームがホーム用の色のユニホーム着用を優先とする。

8人制サッカー競技規則に則って、何かしらの理由がある場合は、ビブスの着用を認める。

注2：ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

競技時間 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は10分以内とする。

規定の試合時間内に勝敗が決しない場合、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。ただし決勝戦は、前・後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。

なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。

注3：試合が終了し、ペナルティーマークからのキックを行う前に、一方のチームの競技者が相手チームより多い場合、競技者のより多いチームは相手競技者数と等しくなるように競技者数を減らさなければならない。チームの主将は、除外するそれぞれの競技者の背番号を主審に通知しなければならない。これによって、除外された競技者はペナルティーマークからのキックに参加することはできない。

警告退場 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

また、本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

表彰 各カテゴリー優勝チームには、記念品を授与する。

その他 本大会の実施に関して、競技規則および本大会要項に定めのない事項については、豊川サッカー協会4種委員会が最終的に決定するものとする。

参加費 1,000円/チーム（大会初日に徴収）

組合せ 別紙組み合わせ表を参照のこと。（後日サイト掲載）

補足 ①スポーツ傷害保険は各チームで必ず加入して下さい。
②TJ3の決勝戦に進んだ2チームは、9月に開催される第8回豊橋信用金庫カップに豊川代表で出場して頂きます。